

工賃引上げ計画シート

提出日 平成27年4月10日

記入者名 田邊 純

1. 事業所の概要と計画の推進体制

(フリガナ) 法人名	シャカイフクシホウジンワカバフクシカイ 社会福祉法人わかば福祉会						
(フリガナ) 事業所名	<主たる事業所> ワカバエンダイニサギョウシヨ わかば園第二作業所			<従たる事業所>			
(フリガナ) 事業所長名	ナカニシ ヒロナガ 中西 浩永						
事業所住所	〒 647-0073 和歌山県新宮市木ノ川字八反田84-1 TEL: 0735-31-5735 FAX: 0735-29-7638 E-mail: wakaba2@crux.ocn.ne.jp						
事業所種別	■就労継続支援 B 型 ※多機能型事業所の場合、併設する種別 () □その他 ()						
定員	20人 (直近の利用者数 15 人)						
利用者の 構成 (直近の利用者 の内訳)		~20代	30代	40代	50代	60代~	計
	男	7人	1人	人	1人	2人	11人
	女	3人	人	人	1人	人	4人
	計	10人	1人	人	2人	2人	15人

工賃向上計画 の推進体制	役割	担当者名	役職等
	総括責任者	中西 浩永	管理者
	生活支援員	鈴木 弘美	
	サービス管理責任者	瀬田 幸司	
	(決裁権者)		

※計画の総括責任者と事業所の決裁権を持つ人が別である場合は、(決裁権者)欄にも記載して下さい。

2. 目標工賃の達成状況の点検・評価

	H24 年度 実績	H25 年度 実績	H26 年度 実績①	H26 年度 目標②	目標工賃の達成状況(H26 目標－H26 実績)	
					増減額 (①－②)	増減理由
月額			22,377	27,500	－5,123	卒塔婆の売上が目標の数値を達成出来なかった。
時間額			266	255	11	
取組の 評価と課題	現在、卒塔婆の製造については効率が向上し、利用者の作業能力も高まった。しかし、営業がそれに伴わず、売り上げ向上には結びつかなかった。					
達成度の評価	地元での営業活動は施設の知名度もあり順調に売り上げを上げることができたが、他県への営業では苦戦している。営業方法の工夫が必要である。					

※「H26 年度目標②」欄には、前回作成した工賃向上計画の目標工賃を記入して下さい。なお、開所前の項目で該当がない場合は、「－」を記入して下さい。

※今までの取組内容を振り返り、現状を把握した上で、今後の課題を整理して下さい。

3. 売上金額・工賃の現状と引き上げ目標

		平成 26 年度 (実績)	平成 27 年度 (目標)	平成 28 年度 (目標)	平成 29 年度 (目標)
年間総売上高(A)		5,233,000 円	12,710,000 円	15,000,000 円	20,000,000 円
年間総原価(B)		3,160,000 円	7,600,000 円	9,000,000 円	12,000,000 円
工賃支払前収支(C) A－B		2,073,000 円	5,110,000 円	6,000,000 円	8,000,000 円
年間工賃支払総額(D) ≤C		939,850 円	4,500,000 円	5,200,000 円	7,200,000 円
年間延べ人数(E)	月額	42人	180人	200人	240人
	時間額	人	人	人	人
平均工賃額(F) D÷E	月額	22,377 円	25,000 円	26,000 円	30,000 円
	時間額	266円	277 円	288 円	300 円

4. 各事業の現状、課題と方向性

作業名	作業の内容	課題と方向性
卒塔婆	製材所より板を仕入れて、卒塔婆に加工している。卒塔婆を作った残りの板を使い、葬儀用の膳や水受けを作っている。	年間5万本ほどの生産能力はあるが、営業が振るわず。営業の工夫が必要である。
お燈まつり関連用品	伝統ある祭りで使用する松明・装束・荒縄等の製造と販売。	職人的な技術が作り手に求められ、利用者だけの力で作り上げることができないという問題がある。今後、彼らへの訓練を重ね、参加度を高めていきたい。
縫製	祭りで上り子が着る装束造りを筆頭に布巾、巾着、楽器ケース等を作っている。	年間を通しての仕事がないので、仕事が途切れた時は、木工班の手伝いを行っている状況である。

※事業所で取り組んでいる作業の内容について、作業の工程や生産している製品など、どのような作業をしているのかを、重点的なものから順に、分かりやすく、記入して下さい。

※記入する欄が不足する場合は、適宜、記入欄を追加して下さい。

5. 目標達成に向けた取り組み

工賃向上に向けた事業所の考え方	<ol style="list-style-type: none"> 1) 環境整備すれば利用者が取り組める内容であること。 2) 利用者が誇りと自信を持てる内容であること。 3) 地域性を生かした内容であること。
取り組むべき課題と基本的な方針	<p>当施設を利用している20歳以上の方は全員障害年金受給者です。この年金に工賃を合算して10万円となることを工賃額の目標としています。</p> <p>組織的に生産できる体制をより一層充実したものとし、安全性と生産性の向上を図りたい。そのことにより工賃を上げ、経済的自立を支援したい。</p>

※工賃を上げることへの意義や目的、どのような効果を期待しているのかなどを記入しなさい。

目標①	卒塔婆の売上を増やす。
理由	生産力に対し、売り上げが追いついていない状況である。
課題解決の方法	今までは、主に営業を担当する職員が一人で行っていたが、今年からは、職員三人体制で知恵を出し合い、それぞれが営業に参加する体制として、顧客を獲得していく。
目標達成のために必要なもの	営業ノートを作成すること。また、毎週、営業会議を開くこと。三人の職員が知恵と労力を出して、営業に取り組む。

目標②	卒塔婆以外の木製品も作り出す。
理由	卒塔婆を作った残り材で護摩木や膳等を作っているが、残り材を活用して木製品を作ることにより、材料の有効利用を図り、経費節減に努めたい。
課題解決の方法	端材を使って出来そうな木製品を見つけ出す。
目標達成のために必要なもの	木製品の市場を知ること。

目標③	
理由	
課題解決の方法	
目標達成のために必要なもの	

※「目標」欄には取り組むべき課題やテーマを、「理由」欄にはその課題に取り組む理由を記入して下さい。

※「目標達成のために必要なもの」欄には、課題解決の方法の中で事業所が独自に取り組みにくいものを抽出して記入して下さい。

※記入する欄が不足する場合は、適宜、記入欄を追加して下さい。

6. 希望する支援策

支援を希望する 支援を希望しない

↳ 支援を希望する場合は以下に記入ください。

①経営ノウハウ支援	課題	
	希望する支援内容	
	目標	

②技術力向上支援 <input type="checkbox"/> 製パン <input type="checkbox"/> 製菓 <input checked="" type="checkbox"/> 縫製 <input type="checkbox"/> 雑貨・小物 <input type="checkbox"/> 陶芸 <input type="checkbox"/> 農業・園芸 <input type="checkbox"/> 印刷・PC <input checked="" type="checkbox"/> 木工 <input type="checkbox"/> 商品開発 <input type="checkbox"/> 販促ツール	課題	現状の利用者の技量や当園の設備で取り組めるモノを見つけること
	希望する支援内容	新しい商品の開発
	目標	卒塔婆に並ぶ商品を開発することにより経営の安定化を図る。

③その他の支援	課題	
	希望する支援内容	
	目標	

※「課題」欄には、支援を受けたい理由や取り組みたいテーマなどを記入して下さい。

※「目標」欄には、支援を受けることによって何を達成したいのかを具体的に記入して下さい。